

先生各位

## 受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

## ● 受託中止項目

《最終受付日》 令和4年4月23日（土）まで受託

《中止項目》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	過去3ヶ月の平均受託件数	代替項目
P.81	1826	HIV-1 抗体	25 件/月	HIV-1/2 特異抗体 【検査コード 2011】 ※次頁の「新規検査項目」参照
	5629	HIV-2 抗体	14 件/月	

《中止理由》 委託先（エスアールエル）における受託中止

● 新規検査項目

《受託開始日》 令和 4 年 4 月 25 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	HIV-1/2 特異抗体
検査コード	2011
JLAC10	5F560-1430-023-190-11
診療行為コード	160225550
検体量	血清 0.5mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料（判断区分）	660 点（免疫）
所要日数	6 ～ 9 日
検査方法	イムノクロマト法
基準値	陰性
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重複依頼不可</li> <li>・親展報告</li> <li>・依頼時は再採血が必要</li> </ul>
実施施設	エスアールエル

保険収載名称：HIV-1 特異抗体・HIV-2 特異抗体

保 険 注 釈：HIV-1 特異抗体・HIV-2 特異抗体は、スクリーニング検査としての HIV-1、2 抗体定性若しくは同半定量、HIV-1、2 抗原・抗体同時測定定性、HIV-1 抗体、HIV-1、2 抗体定量又は HIV-1、2 抗原・抗体同時測定定量によって陽性が確認された症例について、確定診断を目的として、全血、血清又は血漿を検体とし、イムノクロマト法により測定した場合に算定する。なお、本検査を実施した場合、HIV-1 抗体（ウエスタンブロット法）及び HIV-2 抗体（ウエスタンブロット法）は、別に算定できない。

《解 説》

HIVは血清学的・遺伝学的性状から、HIV-1（HIVタイプ1）とHIV-2（HIVタイプ2）に大別されます。「診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン2020版」（日本エイズ学会・日本臨床検査医学会）にて、本法はHIV-1/2スクリーニング検査で陽性または判定保留となった場合に実施する抗体確認検査法と位置付けられています。